

# 東根市立東根小学校グランドデザイン R5-2 (4月)

教育理念『教育の力でひがしねの未来を拓く』

R5東根小テーマ【心も体もたくましく みんなで幸せ 東根小】 ~ 「自分で」「仲間と」今も未来も幸せに生きる力を育む ~

関係法令、学習指導要領 第6次山形県教育振興計画 東根市がめざす子ども像

## 《学校教育目標》心も体もたくましく

児童の実態 地域・保護者の願い 教職員の願い

### 《めざす学校像》

- ○笑顔と歌声のあふれる学校
- ○子どもを大切にし
- 確かな力をつける学校
- ○地域に愛され

信頼される学校

## 《めざす子ども像》

心も体もたくましい凛とした子ども

- ○自分を大切にし 仲間を思いやる子ども
- ○広い視野をもち 深く考える子ども
- ○丈夫な体をもち 最後までやり抜く子ども

## 《めざす教師像》

- ○教育への使命感をもち 地域と共に歩む教師
- ○子どものよさを認め伸ばす 人間性豊かな教師
- ○専門的な力量をもち

学び続ける教師

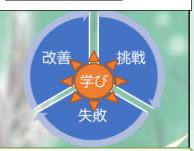
#### まなび《学力向上》

- □学びの意義を自覚し、**主体的に学ぶ力**の向上 を図る。(個別最適な学び・協働的な学び)
- □価値あるものに対して心を動かし、自ら高ま りたいと願ったり、表現したりすることで、 豊かな感性と心情を育む。
- ○論理的に思考し表現する力の育成を重視した教育活動の推進を図る。
- ○人・こと・ものに触れ、豊かな感性教育の充 実を図る。

□主体的協働的な校内研修 □カリキュラム・マネジメント表の作成と活用 □専科教員等を活用した協働による指導方法(交換授業、コース別学習) □アクションプログラムの全校実施 □各学年に応じた学習習慣確立と基礎基本の定着 □ICTの効果的な活用

## <u>主体性を育む</u> 東根小ウェルビーイング 実現プロジェクト

・ありがとう! ・よくやったね!・やってみよう!・なんとかなるよ!・お互いが自分らしく!



#### かかわり《社会力・<u>対応力</u>育成》

- □集団の一員としてよりよい生活や人間関係 を築こうとする主体的実践的な態度を育む。
- □安全に対する理解を深め、進んできまりを守ったり、危機を回避したりする能力や態度を 育てる。
- ○個々の児童が互いのよさを認め合い、発揮で きるような共感的集団づくりに努める。
- ○主体的に学校生活をよりよくしていこうという意識を高めるために、児童委員会活動や縦割り班活動の内容の充実を図る。
- ○校内外生活における課題を把握し、関係機関 との連携・共通理解のもと、事故防止に関す る意識の高揚と実践力の向上を図る。
- 「コロナ禍での子どもの変化を敏感に察知。 今だからこそできる交流・つながりの実現」

#### いのち《健康安全増進》

- □個に応じて体力の向上を図り、心も体もたく ましい凛とした子どもを育成する。
- ○病気・けがを予防し、健康的な生活をおくる 子どもを育成する。
- ○<u>協力し合いながら清掃し、校舎を大切にする</u> 子どもを育成する。
- ○<u>主体的に運動の楽しさを味わう</u>子どもを育成する。
- ○危険を予測し、事故を未然に防ぐことができる子どもを育成する。
- ○マナーを守り、食に感謝して安全・安心な給食を残さず食べられる子どもを育成する。
- □感染症対策 □「貯筋通帳」導入・活用 □「生活リズム・家庭学習強化週間」の実施 □教科体育の充実 ・子どもの創意工夫や主体
- 性を大切にした委員会活動・縦割り活動 □様々な状況を想定した避難訓練

# <u>特別支援教育の充実</u> 《働き方改革》

□働きやすく、働きがいを感じられる環境を整え、子どもたちと向き 合い、創造的な教育活動を展開して、子どもたちに今できるベストの学びを提供する。

□ポストコロナの状況に応じた教育活動の再構築と効率化 □担当者の主体性を尊重した活動展開と前年踏襲によらない創意工夫の奨励□タイムレコーダーによる勤務時間の客観管理と意識化 □午前5時間制と交換授業による教材研究・校務分掌時間の勤務時間内確保□統合型校務支援ソフトの活用による校務の効率化 □若手教員とともに育つ教職員の取組み

□心に響く道徳教育の推進 □心のアンケート・Q-Uを活用した学級経営と教育相談活動□社会意識の変化に照らした学校生活のきまりの見直し □児童の主体性大切にした児童会・委員会活動 □本物に触れる体験活動・異学年交流による社会性や理題解決力(通学

・異学年交流による社会性や課題解決力(通学 班、縦割り清掃、委員会活動、クラブ活動)

## 《開かれた学校づくり》

□学校への愛着と誇りを土台に、保護者・地域・ 関係機関との顔の見える関係を大事にし、 手を携えて子どもの健やかな成長をはかる。 「WIN WINの関係」

□ P T A 活動の再開 (次年度の創立 150 周年 を見据えて) □ 各種たより、ホームページ、連絡メール等による情報発信 □ 大けやきパンフレット・絵葉書の共有 □ 地域の先生□ I C T 活用実験 □ 大けやき絵画展

DX《教育デジタル・トランスフォーメーション推進》□デジタル技術を活用して学習や校務の在り方を変革する。□一人一台端末の効果的活用 普段使い □デジタル教科書の活用 □校務の効率化・共有 □実践内容の普及

<u>児童も</u> <u>教職員も</u> <u>学び続ける</u> 校内研修	授業研① 授業研②	授業研③	授業研④	授業研⑤	研究発表会
	現職研	現職研	現職研	現職	THE STATE OF THE S

【一中学区連絡協議会】~ 市の中核学区として、9年間で育む未来を担う力 ~

○職員合同研修会「年2回」 ○教職員合同教育懇談会「年1回」 ○学区合同学力向上対策研修会「年1回]